

安城市の

財政公表

財政課 ☎(71)2275



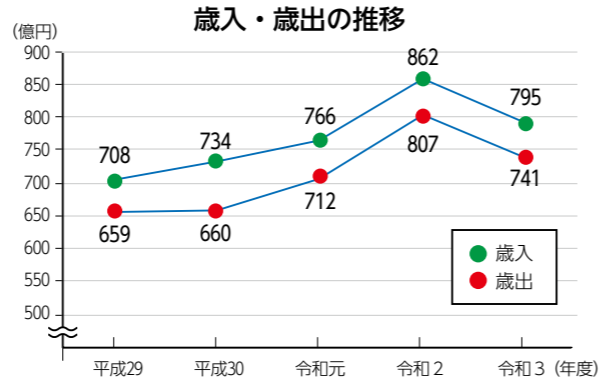
安城市のお財布の中身を見ていこう！

令和3年度の決算の概要や市の財政状況をお知らせします。

令和3年度決算

令和2年度に次ぐ過去2番目の規模に

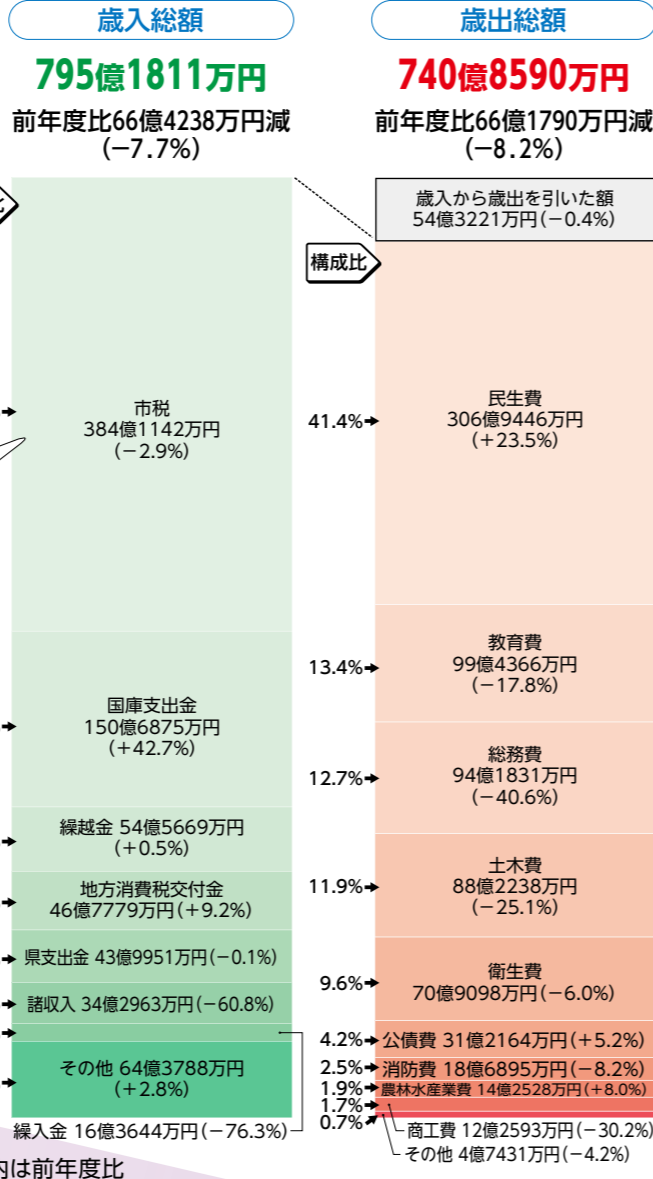
新たな変異株の発生により、感染拡大と収束を繰り返したコロナ禍への対応等のため、令和3年度は令和2年度を上回る9回の補正予算を編成し、市民生活と地域経済の安定化に全力を挙げて取り組んできました。こうした中においても、基金等の活用により、当初予定していた錦町小学校の校舎増築や総合福祉センターの大規模改修等の大型事業を計画どおり実施する等、直面する行政課題を先送りすることなく、着実に実施しました。



一般会計

収支は54億円の黒字になりました

一般会計とは、福祉や教育、道路整備等、行政の基本的な事業を行うための会計のことです。令和3年度は、歳入795億円余(前年度比7.7%減)、歳出740億円余(同8.2%減)となり、収支は54億円余の黒字となりました。

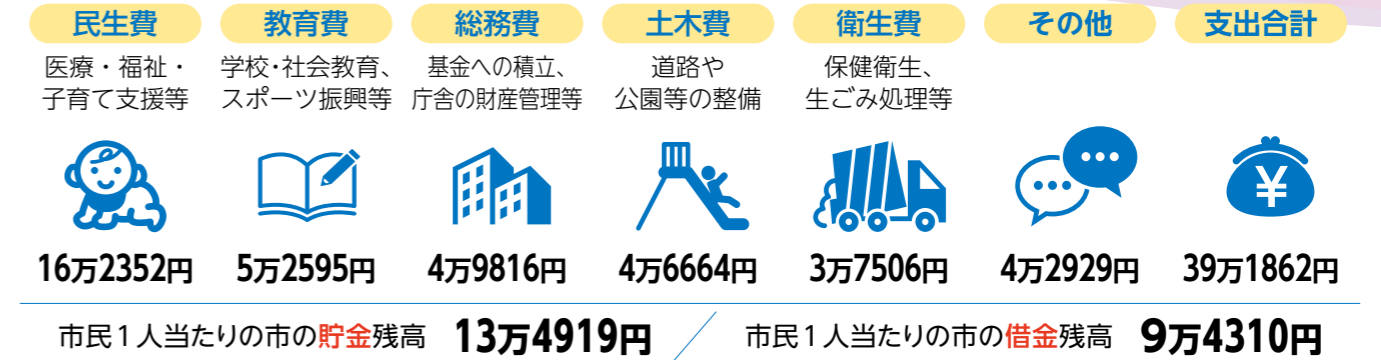


市税の一部の使い道

事業名称	事業費	税からの充当額
公園整備事業	789万円	350万円
下水道事業	7924万円	650万円
内水対策事業	4493万円	850万円
市街地開発事業	17億545万円	4億480万円
公債費	23億5689万円	20億7378万円
計	41億9440万円	24億9708万円
入湯税	3331万円	510万円

市の支出を市民一人当たりへ換算すると

※令和4年3月31日現在の人口18万9061人で算出。



令和3年度に取り組んだ主な事業



様々な事業を実施しました

新型コロナウイルスワクチン接種事業

4月から順次接種券を発送し、6月から10月まで市内3会場での集団接種を実施しました。また、11月から順次3回目接種の接種券を発送し、2月から市内3会場での集団接種を実施しました。(事業費11億3512万円)



自転車乗車用ヘルメット購入費補助金

18歳以下の子ども及び65歳以上の高齢者に対し、自転車乗車用ヘルメット購入費の一部を補助することにより、自転車乗車用のヘルメットの着用促進を図りました。(事業費417万円)

安城プレミアム商品券発行事業

コロナ禍の影響により、厳しい経営状況にある飲食店や小売店等の支援及び地域経済の活性化を図るために発行しました。(事業費6億3605万円)



防犯設備支援事業

LED防犯灯を新たに198基設置し、また、100台の防犯カメラを鉄道駅や小学校の通学路周辺に設置しました。(事業費6165万円)



防災計画等策定事業

災害が発生した時に生じる地区の不安や課題について、取り組むべき対策や訓練を企画する「地区防災計画」の策定支援を実施しました。(事業費388万円)

地球温暖化対策事業

太陽光発電システムや蓄電池等のスマートハウス機器、PHVやFCV等の次世代自動車の普及促進を図るための補助金を交付しました。(事業費3549万円)

スクールアシスタント事業

コロナ対策及び教職員の負担軽減のため、スクールサポートスタッフを増員しました。(事業費1億3664万円)

国際・全国大会推進活動事業

「みるスポーツ」を推進するため、オリンピック関連事業や全国大会等を実施しました。(事業費2600万円)

その他の事業



民間保育所等施設整備補助



錦町児童クラブ新設

特別会計

特別会計とは、保険料や使用料等、事業内の独自の収入で運営している会計のことです。

会計名(事業)	歳入	歳出	差引
国民健康保険	155億4776万円	141億1564万円	14億3212万円
土地取得	80万円	25万円	55万円
有料駐車場	5億4343万円	2億780万円	3億3563万円
安城桜井駅周辺特定土地区画整理	21億8275万円	11億3885万円	10億4390万円
介護保険	112億8217万円	107億1085万円	5億7132万円
後期高齢者医療	23億7897万円	23億7048万円	849万円



公営企業会計

公営企業会計とは、地方公共団体が経営する企業の会計を指します。安城市では、水道事業、下水道事業が該当し、決算額は下記のとおりとなりました。

会計名	区分	決算額	主な内容
水道事業	収益的収入	34億5813万円	水道料金
	収益的支出	29億4148万円	県水受水費
	資本的収入	3億7176万円	工事負担金
	資本的支出	15億1318万円	建設改良費
下水道事業	収益的収入	30億4360万円	下水道使用料
	収益的支出	29億6626万円	維持管理費負担金
	資本的収入	14億7967万円	一般会計出資金
	資本的支出	28億41万円	建設改良費

資産

公有財産	
土地	269万1518㎡
建物(延べ面積)	55万3504㎡
有価証券	3270万円



財政の現状とこれから

自治体の財政状況を判断する健全化判断比率の数値は良好であり、健全財政を維持しています。しかし、コロナ禍や物価高騰への対応等、社会情勢の変化に迅速に対応していく必要があることから、引き続き、歳入歳出両面から健全財政を堅持するための見直しを進めていきます。

●市の借金と貯金残高

	会計	金額	前年度比
市債残高(市の借金)	一般会計	178億3043万円	-16億2851万円
	特別会計	3億8651万円	-1億9546万円
	企業会計	151億4410万円	-9億4843万円
基金残高(市の貯金)	一般会計	255億789万円	+31億2758万円
	特別会計	50億418万円	+4億378万円

財政力指数 1.19 行政サービスにかかるお金を市税等で賄える割合(指数が1を超えるほど自主財源の割合が高い)	経常収支比率 81.9% (全国市町村平均88.9%) 借金返済等が市税等の定期的な収入に占める割合(比率が高いほど自由に使えるお金が少ない)
---	--

●健全化判断比率

指標	早期健全化基準	安城市
実質赤字比率(一般会計等の赤字の割合)	11.42%	赤字なし(-10.87%)
連結実質赤字比率(3会計を合わせた赤字の割合)	16.42%	赤字なし(-29.02%)
実質公債費比率(年間の借金返済額の割合)	25.0%	0.4%
将来負担比率(将来の負担となる借金の割合)	350.0%	-(-73.8%)

◀各指標が早期健全化基準を上回ると、財政健全化への取り組みが必要になります。

今後の取組み

事業の選択と集中

経常経費の節減、合理化・効率化に徹底的に取り組みます。

自主財源の確保

市税等の収納率の向上を図るとともに、広告収入等の自主財源確保を進めます。

適切な資産管理・運用

公共施設等の資産の適切な維持保全と財政負担の軽減の両立を図ります。



令和4年度上半期・予算執行状況

一般会計(歳入)

款別	予算現額	収入済額	収入率
市税	394億9052万円	233億7612万円	59.2%
国庫支出金	118億4933万円	25億6312万円	21.6%
県支出金	49億7060万円	6億211万円	12.1%
地方消費税交付金	45億円	26億2210万円	58.3%
諸収入	35億5335万円	6億7939万円	19.1%
繰入金	25億1175万円	0円	0%
繰越金	24億6340万円	54億3221万円	220.5%
市債	22億4980万円	0円	0%
使用料及び手数料	9億6109万円	5億1941万円	54.0%
その他	25億5265万円	12億74万円	47.0%
計	751億249万円	369億9520万円	49.3%

一般会計(歳出)

款別	予算現額	支出済額	支出率
民生費	302億6998万円	109億6934万円	36.2%
教育費	105億4810万円	44億3433万円	42.0%
土木費	99億4676万円	27億2278万円	27.4%
衛生費	84億6347万円	21億3381万円	25.2%
総務費	72億5343万円	23億3829万円	32.2%
公債費	32億270万円	15億9138万円	49.7%
消防費	21億8514万円	8億5420万円	39.1%
農林水産業費	15億2749万円	6億7145万円	44.0%
商工費	11億71万円	4億7665万円	43.3%
議会費	4億1532万円	2億3566万円	56.7%
労働費	8939万円	3108万円	34.8%
その他	1億円	0円	0%
計	751億249万円	264億5897万円	35.2%

特別会計

会計名(事業)	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	141億8100万円	62億3217万円	59億2972万円
土地取得	100万円	55万円	0円
有料駐車場	3億1800万円	4億3716万円	4497万円
安城桜井駅周辺特定土地区画整理	12億9160万円	12億231万円	6億7862万円
介護保険	111億7000万円	48億428万円	44億4785万円
後期高齢者医療	25億5800万円	9億947万円	4億3493万円
計	295億1960万円	135億8594万円	115億3609万円

公営企業会計

会計名	区分	予算現額	執行済額
水道事業	収益的収入	33億5040万円	14億8117万円
	収益的支出	32億5340万円	7億8049万円
	資本的収入	5億3800万円	4556万円
	資本的支出	24億8300万円	8億3399万円
下水道事業	収益的収入	32億5800万円	13億3937万円
	収益的支出	31億6600万円	6億820万円
	資本的収入	16億8400万円	3億5493万円
	資本的支出	30億1350万円	11億7981万円

収益的収支：経営活動により発生する収入・支出
資本的収支：施設を建設・整備するための収入・支出